

## 「明治150年」関連施策各府省庁連絡会議（第12回）

### 議事概要

平成31年2月27日(水)  
17:15～17:30  
官邸2階小ホール

議事次第に沿って議事が進められた。その概要は以下のとおり。

#### ○ 議題（１）「明治150年」関連施策の取組状況について

田中内閣官房「明治150年」関連施策推進室次長から、資料1～3に沿って説明し、了承された。

#### ○ 野上内閣官房副長官挨拶

- ・ 「明治150年」関連施策の推進については、平成28年11月に第1回の「明治150年」関連施策各府省庁連絡会議を開催し、同年12月にいわゆる「基本的な考え方」を決定して以来、2年余りに渡り、各府省庁をはじめ、地方公共団体、民間団体において大変な御尽力をいただいた。この場を借りて御礼申し上げたい。
- ・ 「明治150年」に当たる平成30年も終わり、「明治150年」関連施策も一区切りの時期になった。この間の成果として、施策数では約4,600の取組が、全国各地で切れ目なく実施された。
- ・ 具体的な取組内容としては、資料の収集、アーカイブ化の推進など明治期の記録の保全がなされるとともに、地域ゆかりの人物や当時の産業・技術などをテーマに取り上げ、講演会やシンポジウムの開催、作品の展示、建築物の公開が実施されるなど、明治期について学ぶ機会が数多く設けられた。
- ・ 特に、取り上げられた人物については、女性、外国人を含め700人近くに上っており、「明治150年」を機に、それぞれの地域で、政治、経済、教育、文化など様々な分野で活躍された人物にスポットが当てられ、その業績が再認識されるきっかけとなっている。
- ・ また、関連施策の中には、地方創生や観光など他の行政領域との連携や、地方公共団体の連携を促進するなど、新たな広がりをもった取組も実施されている。
- ・ このような状況に鑑みれば、「明治の歩みを次世代に遺す」「明治の精神に学び、更に飛躍する国へ」という「基本的な考え方」に照らして、「明治150年」の取組は所定の成果を上げることができたと考えている。

- 各府省庁におかれては、これまで実施した関連施策の成果を今後に活かしていただくとともに、地方公共団体で見られた新しい行政の取組に対して、引き続き御支援をいただくようお願いする。
- 最後に、改めて、「明治150年」関連施策に御協力いただいた、各府省庁、地方公共団体、民間団体など関係者の方々に感謝申し上げます。

以 上